

○事業所名	児童発達支援 第3ももっ子			
○保護者評価実施期間	2025年 10月 14日 ～ 2025年 10月 24日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	29名	(回答者数)	28名
○従業者評価実施期間	2025年10月 14日 ～ 2025年 10月 24日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9 名	(回答者数)	7 枚
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 11月 28日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・隣接する幼稚園のカリキュラムの予習を療育に取り入れることで、ねらいや課題を明確にして支援が出来ている。	・子どもたちが自信を持って活動に取り組めるように、療育での様子を見て個々の支援が必要な部分を関係機関と共有している。	・現在行っているカリキュラムを精査していく。
2	・子どもの発達状態に応じた個別療育と小集団療育を行っている。	・個々の発達段階に合わせて個別の療育プログラムを組み、自分で遊びを選ぶ力、遊びのバリエーションを増やす事、集中力、意欲や自信が獲得できるようにしている。	・個々の発達段階や様子を見て、利用回数を検討する。
3	・平日は基本的なスキルアップ、土曜日は応用的に社会性を育むプログラムになっている。	・土曜日の親子プログラムを取り入れている。 ・異年齢での関わりでお互いに刺激を受けることが出来る。	・ペアレントトレーニングの実施を検討していく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・専門的職員の不足。（現在は言語聴覚士のみ）	・言語聴覚士の専門的支援は手厚いが、理学療法士や作業療法士が不在の為、身体面や作業面での専門的支援が弱い。	・言語聴覚士以外の専門人材の配置を検討していく。
2			
3			